

10

3-2300

0542

0543

普通
受第 474 號
139.12.

亞細亞局 第三課 在

公第四五八號

大正十三年九月四日

在哈爾賓

總領事 山内 四郎

大正十三年拾月參日 記錄係接受

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

庫倫—ウエルフネウジンスク間自動車

道路開鑿ニ關スル件

九月一日附コムメルチエスキージェングラフ新聞ノ報道ニヨレハ外蒙政府ハ恰克圖經由庫倫—ウエルフネウジンスク間

在哈爾賓日本帝國總領事館

ニ自動車通路ヲ開通セシムヘク決定シ之カ經費捻出策トシテ勞農政府ニ對シ百六十万金留ノ支出方ヲ申入レ勞農政府モ蒙古政府ノ意ヲ諒トシ右費用ヲ支出スルニ決定シタル趣ニテ道路開鑿工事ハ九月ヨリ着手セラルヘシト

右ハ單ナル新聞ノ一報道ニ止リ本件計劃カ果シテ豫期通り着手セラルヤハ疑問ニ有之候ハハ輕近東支鉄道カ蒙古物資ノ吸收ニ付滿洲里ヨリ「ケルレン」河ニ沿ヒテ庫倫ニ通スル自動車道路ニ就キ調査ヲ遂ケタル結果外蒙物資ノ吸收策トシテ古來露國カ對蒙貿易ノ要樞タルウエルフネウジンスクト庫倫トノ連絡ヲ先ニ然ル後知多經由東支線

ハ貨物吸收ヲ講スル方理論上ヨリモ將又技師上ヨリモ容易ニ且便利ナリトノ結論ニ到達シ東支ハ一面吏員ヲ派シテ知多鐵道側ト本件ニ就キ協議ヲ進メツツアリ他面勞農政府ノ蒙古懷柔策見地ヨリスルモ交通ノ便ヲ開クコトヲ急務トスヘクウエルフネウジレンスク、庫倫間ノ交通ハ帝政時代蒙古橫斷鐵道ノ先驅ヲ爲スモノトシテ其ノ敷設ハ盛ンニ唱導セラレ居リタル事實ニ鑑ミ鐵道ノ敷設着手容易ナラヌトセハ少クトモ自動車ニヨル交通ノ道ヲ講スヘキコトハ遠キニ非サルヘシト思考セラレ候條爲念御參考迄此段及報告候 敬具

本信字送付先

在哈爾濱日本帝國總領事館

在支那公使、在滿洲里領事